	,	軽	軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書 (原動機付自転車・小型特殊自動車)     申告の 廃       今和 年 月 日     □ 廃棄 □ 転出 □ 転出 □ 監難		第一種 一般原 第一種 特定原 第二種 乙 (90 第二種 甲 (12	種 付自転車 (付 (50cc又は0.6kW以下) (付 (0.6kW以下) cc又は0.8kW以下) 5cc又は1.0kW以下)	別   小型特殊自動車   農耕作業用   その他   ( )	大山崎町標 識番 号	
	``		つぎのとおり申告及び標識の返納をします。	□ その他 ( )	ミニカー			廃車 年月 年月 名	介和 年 月 日
税	所		〒 [][] [] [] [] 大山崎町 字 大山崎 小字 円明寺 下植野		主たる定置場	1. 左記所有者の信 2.	主所又は所在地と同じ		
	者	(フリガナ) 氏 名 又は 名 称			その他(	名 スズキ □ ヤマ ) 車 台 番 号	ハ	型 年式 窓定番号	原動機の型式番号 総排気量又は定格出力
告		生年月日	年 月 日 電話番号			P. 口 街 勺	至八章	心化钳力	ががX単入はた竹山力 L kW
義務	使	住 アは 所在地	〒			長さ	cm	幅 cm	最高速度 km/h
者	田田	(フリガナ) 氏 名 □ 所有者と同じ			標識返納の	<b> 「無</b>	•	納がない場合、その理	
		又は   名 称			1. 有 2. 無	( 具体的に:	7. 盗難 口. 紛失	ハ. 破損 ニ. そ	-の他( )
		生年月日	年 月 日 電話番号		2. <del>m</del>			1	J
	届出者	住 アは 所 在 地	□ 所有者と同じ □ 使用者と同じ		届出年。	月日 令和	和 年 月 日	被害年月日	令和 年 月 日
		げ 任 地 (フリガナ)	ガナ)		盗 難 届出警察	<b>察署</b>	警察署		交番·駐在所
		氏 名 又は 名 称			受理番	: 号			

## 軽自動車税廃車申告書兼標識返納書の記載要領

- 1 この申請書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□ (チェック欄) に✔を記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税(申告・報告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。 また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は ○○様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者の欄のみ記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で 囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には1を、また、標識の返納がない場合には2を○で囲むこと。 なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔〕内に記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識の返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、 その盗難を届出た年月日、被害届年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。
- ※標識を返すことができない場合は、自認書を添付してください。